

一関市議会 議会運営委員会 記録

会議年月日	令和6年8月1日(木)			
会議時間	開会	午前10時16分	閉会	午前10時37分
場 所	全員協議会室			
出席委員	委員長 佐藤 浩		副委員長 岩 渕 優	
	委員 岡田 もとみ		委員 千田 恭平	
	委員 千葉 大作		委員 小野寺 道雄	
委員外議員	議長 勝浦 伸行		副議長 千葉 幸男	
	議員 武田 ユキ子			
遅 刻	遅 刻 な し			
早 退	早 退 な し			
欠席委員	欠 席 な し			
事務局職員	三浦事務局長、細川事務局次長兼庶務係長、熊谷主幹兼調査係長、栃澤局長補佐兼議事係長			
出席説明員	な し			
本日の会議に付した事件	議会改革について (1) 今後の議会改革の取組について (2) 行政視察について			
議事の経過	別紙のとおり			

議会運営委員会記録

令和6年8月1日

(午前10時16分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は6名であります。
全員の出席ですので、これより議会運営委員会を開会いたします。
録画、録音、写真撮影を許可していますので御了承願います。
初めに、お諮りいたします。
本日は、議会改革について、多岐にわたる内容の協議であることから、委員外議員からの発言も随時受け付けたいと思います。
さよう進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、委員外議員の発言も随時受け付けながら進行いたします。
本日の案件は御案内のとおりです。
初めに、今後の議会改革の取組についてを議題といたします。
前回開催した委員会において、今後に取り組む議会改革の項目について、8月上旬に議員全体で議論する場を設けることとしておりました。
その日程、進め方などについて協議したいと思います。
事務局から、開催日、進め方などの案について説明させます。
熊谷書記。

熊谷書記 : 議会改革の取組項目については、6月11日の議会運営委員会におきまして、これまでの継続協議項目と新たな取組項目をまとめた案を御提示したところでありますが、その中で、様々な意見がある継続協議項目、それから新規項目については、全議員に関係することであるので、議員全体で議論すべきであるとの意見をいただいたところであります。

これを受けまして、前回の委員会では8月上旬に議員全体会議を開催する方向で調整することとなっていたところであります。

8月上旬におきましても、各常任委員会の所管事務調査、それから新たな特別委員会の協議が入ってきておりまして、議員の皆様にはお忙しい中申し訳ございませんが、事務局としては8月7日の水曜日、午後1時30分からの開催を提案させていただきます。

開催形式についてであります。全体で1項目ずつ討議を行う形にしたらいいか、あるいは小グループに分かれて討議したほうがいいか、本日協議をお願いします。

小グループに分かれた場合は、それぞれのグループが同じ項目を協議するのか、あるいは、グループで別々の項目を協議するのかについても意見をいただきたいと思います。

討議の内容は、前段お話ししたとおりであります。

最後、趣旨ですが、あくまでも全体会議は、全議員で討議して、意見を出し合うとい

うことが目的でありまして、最終的には議会運営委員会において協議、決定していくものであります。

説明は以上です。

よろしく申し上げます。

委員長：説明が終わりましたので、議員全体会議の日程、進め方などについて質疑、意見交換を行います。

小野寺委員。

小野寺委員：開催形式について、事務局の考え方を聞きたいと思いますが、小グループに分かれて討議をするとなった場合、どれくらいのメンバー数で小グループを構成するのか。

それによっては所要時間が5時までの予定になるのか、2時間程度になるのかというところと、全体を小グループで全部やるのか、グループに分割してやるのか、その辺についてはどのように考えているか伺いたいと思います。

委員長：熊谷書記。

熊谷書記：会場につきましては全員協議会室を想定しておりますので、グループについては3グループ程度と考えております。

各グループには議会運営委員会の皆様が2人入る形を想定しています。

時間については、決まるまでずっとということではなくて、2時間なら2時間で予定したいと思います。

委員長：小野寺委員。

小野寺委員：グループの構成ですけれども、どういう構成になるのか、あいうえお順にするのか、会派別にするのか、常任委員会別にするのか、グループでやるとする場合、どういうメンバー構成になるのか、その辺考え方があれば、お聞かせ願いたと思います。

委員長：熊谷書記。

熊谷書記：そのあたりも皆様から御意見をいただければと思っておりますが、議席順番で振り分けていくと、ある程度会派のバランスも取れていくのではないかと考えております。

委員長：千葉委員。

千葉委員：今、熊谷書記のほうから、例えばグループに分けてやる場合は3つのグループに分けるということで、8月7日にやるということだが、この1回の開催で全体の討議をおしまいにするのか、それとももう1回ぐらい時間を見つけてやるのか、確認をしておきたいと思いますが、いかがですか。

委員長：1回に限らず、必要であれば随時やっていかなければならないと思っておりますけれども、議会の日程もありますので、その辺は時間を取りながら。

今回は、何とか全体で共通の認識を持ちながら改革に取り組むという意味で、一人一人の意見を伺うとすればワークショップ形式のほうがいろいろな意見が出るのではないかと委員長としては考えております。

いずれ1回にとどめるものではないと考えております。

千葉委員。

千葉委員：初めての手法として取り上げるということだから、皆さんの考えを聞いて、最終的には全体会議の取りまとめを議会運営委員会で行うという形を取るみたいだけれども、私とすれば、1回のみではなくて、2回ぐらいやったほうが、それぞれ考え方が出てくるのではないかと思うので、質問をした次第です。

委員長：御意見として承っておきます。

小野寺委員。

小野寺委員：6月27日に出されたスケジュール案を見ますと、議員全体での討議ということで赤で囲んだ項目について今回やるという捉え方なのか、新規の項目も含むのか確認しておきたいと思います。

委員長：両方になります。

新規の分も含めて、ワークショップで討議したいと考えております。

ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

委員長：なければ、以上で質疑、意見交換を終わります。

それでは、議員全体での会議の日程は8月7日、進め方についてはワークショップ方式を考えておりますけれども、そういう形で進めていくことに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長：異議ありませんので、そのように進めたいと思います。

ワークショップで討議する内容については、継続と新規の項目全てをそれぞれのグループで討議していただきたいと思いますので、そのように進めます。

以上で、今後の議会改革の取組についての協議を終わります。

次に、行政視察についてを議題とします。

この件については、当初予定した8月上旬での実施が難しいことから、内容を含め、再度協議することとしていたところでもあります。

改めて視察項目と視察先、日程の案を作成しておりますので、事務局から説明させま

す。

熊谷書記。

熊谷書記：行政視察について、改めまして視察先や時期について提案させていただきます。

まず、視察のテーマですが、議会改革項目のうち先進地等の事例を研究することとしている予算決算特別委員会の設置、模擬議会の開催などとしております。

視察先については、埼玉県越谷市、神奈川県横須賀市同じく茅ヶ崎市、新潟県柏崎市を御提案させていただきます。

それぞれ、特徴的な取組をされております。

受入日についても確認しており、記載のとおりであります。

日程ですが、10月15日から17日を予定しました。

ただ、議長日程で10月17日、18日に全国都市問題会議が入っておりますので、そのあたりも踏まえて協議いただきたいと思います。

説明は以上でございます。

委員長：説明が終わりましたので、質疑、意見交換を行います。

行政視察の実施の有無、テーマ、視察地、日程などについて、皆さんの御意見を伺いたしたいと思います。

小野寺委員。

小野寺委員：日程の関係で、17日、18日に全国都市問題会議が予定されているということですが、その会議に出席するメンバーは議長ですか。

17日、18日は議長の日程が入るということですか。

委員長：はい。

1泊2日という中で、行けるところはこの辺ということで案を示しておりますけれどもいかがですか。

千葉委員。

千葉委員：これを見ると、15日から17日のように思うのだけれども、実際に行うのは1泊2日、そうすると4市議会を視察するということはある得ないということですか。

この辺のところをもう少し分かりやすく説明してください。

委員長：熊谷書記。

熊谷書記：大変失礼いたしました。

2の視察先については、あくまでも候補ということで複数提案させていただきました。

日程については、1泊2日の日程で、それぞれの日に1市議会を訪問したいと考えております。

ですので、16日に受入可能というところが埼玉県越谷市議会だけですので、16日の選

択肢とすれば越谷市議会しかないところですよ。

17日は神奈川県横須賀市議会と茅ヶ崎市議会が受入可能になっていますので、16日、17日の1泊2日を実施するとすれば、越谷市議会と横須賀市議会または茅ヶ崎市議会となります。

15日、16日の1泊2日で行う場合は、15日に茅ヶ崎市議会か新潟県柏崎市議会となつて、16日は越谷市議会ということでお読み取りいただければと思います。

委員長：視察先、内容については事務局のほうで相手方と調整して、可能などころを出しております。

実施については1泊2日ということで、考えておりますので、視察事項を御覧いただきまして、ここはぜひ視察したいというところがあれば、そこを中心に近辺を考えることができると思います。

岡田委員。

岡田委員：当市議会での議会改革のテーマで、その中でも政策検討手法ということが1番の優先的な課題になるのではないかと考えております。

そういう視点から見ると、茅ヶ崎市議会では政策討議について視察できるということで、15日、16日の日程で茅ヶ崎市議会、越谷市議会に行くのが充実した行政視察になるのではないかと考えます。

委員長：委員長としても岡田委員がおっしゃったような考えを持っております。

そういうことで、16日と17日になるのですけれども、越谷市議会と茅ヶ崎市議会を候補として考えているところでした。

議長。

議長：最初に議長日程の話がありましたが、私としては全国都市問題会議もごございますけれども、やはり市議会の日程を優先したいと思いますので、17日に視察を行うのであれば、私は議会運営委員会の視察に参加する方向で検討したいと思います。

皆さんの御都合のいいようにやっていただければと思います。

委員長：議長からの意見もありましたので、17日も候補日として考えたいと思います。

先ほど岡田委員からお話がありましたように、政策討議は茅ヶ崎市議会が先進的にやっているということで、ぜひお邪魔して意見交換をしてみたいと思っていますし、予算決算常任委員会を設置しているのが越谷市議会と柏崎市議会ということになります。

15日は茅ヶ崎市議会では未定だということでしたので、茅ヶ崎市議会を17日にして、越谷市議会を16日してはどうかと考えております。

その辺、正副委員長のほうで事務局と調整しますので、16日、17日で皆さんの日程を押さえていただければと思います。

ほかにございませつか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上で質疑、意見交換を終わります。

議会運営委員会の行政視察は、皆さんの御意見を踏まえ、正副委員長と事務局で調整し、日程、視察先を決めたいと思います。

さよう進めることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう進めることに決定しました。

以上で、行政視察についての協議を終わります。

戻りますけれども、先ほどの議員全体会議の関係ですけれども、ワークショップ形式で行うことに決定しましたけれども、ワークショップ時のグループ分けや進行内容については、正副委員長に御一任願います。

その辺、御確認いただきたいと思います。

よろしくをお願いします。

次に、その他に入ります。

皆様から何かございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上で予定した案件の協議を終わります。

なお、次回の議会改革に係る議会運営委員会の開催日程につきましては、後日連絡をいたしますので、よろしくをお願いします。

以上で、本日の委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。

(午前10時37分 終了)